

柏崎市ガス事業民営化アドバイザー業務プロポーザル

～ 優先交渉権者選定経緯～

総 評

本業務は、柏崎市のガス事業を民営化するにあたり、法務及び財務等に関連する専門的知識を持っている事業者にアドバイザー業務を委託する業務です。

プロポーザルに参加いただいた3者の提案書及びプレゼンテーションは、各事業者の特徴を発揮しているものでした。

審査については、柏崎市ガス事業民営化アドバイザー業務審査委員会（平成27年4月8日設置）で審査し、「株式会社 日本経済研究所」を優先交渉権者に選定しました。

選定に至った主な事項

3者の提案は、総評でも述べたとおり、いずれも本業務の趣旨を奥深く理解され、各事業者の特徴を発揮しているものでした。そのような提案の中から「株式会社 日本経済研究所」を優先交渉権者に選定するに至った大きな項目は次の事項です。

ガス事業民営化により需要家（お客さま）に与える影響調査

ガス事業者が変わることによってお客さまに与える影響は、大きいと考えています。その影響を詳細に調査し、その課題の解消に向けての提案がありました。

また、「ガス事業を民営化することによる水道事業への影響も調査し、お客さまにどのような影響を与えるのか」という他事業者にはない提案がありました。

地元経済界への影響調査

ガス事業が公営から民営になることにより、地元経済界等に及ぼす影響も小さくありません。

地元事業者の経済状況に熟知している商工会議所等へのヒアリングを実施し、地元事業者の意向を把握するなどの具体的な提案がありました。

このようなことが、他事業者よりも上回っており、「株式会社 日本経済研究所」を優先交渉権者に選定しました。